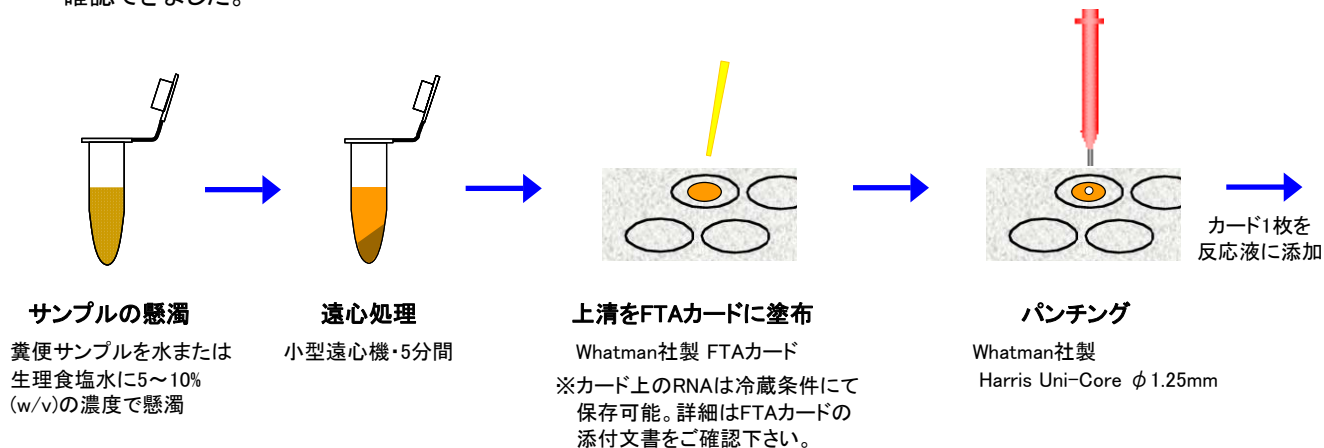


糞便中のRNAウイルス検出

PCR阻害物質に中和作用をもつAmpdirect®を使用して、糞便中のRNAウイルスをRT-PCRにより検出しました。簡便な前処理のみで糞便中のRNAウイルスが検出され、Ampdirect®はRT-PCRにも応用が可能であることが確認できました。

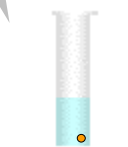


反応液	
2x Ampdirect® Plus	25 μL
10 μM Reverse Primer	1 μL
M-MLV(200U/μL)	1 μL
Distilled Water	18 μL

RT反応: 37°C・30min → 95°C・5min

逆転写反応後に追加する試薬	
10 μM Forward Primer	1 μL
BIOTAQ HS(5U/μL)	0.25 μL
Distilled Water	3.75 μL

PCRプログラム	
40 cycles	95°C, 10min
	95°C, 30sec
	58°C, 30sec
	72°C, 1min
	72°C, 7min

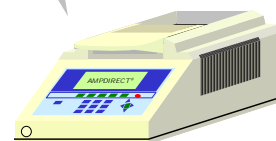


逆転写反応



PCR反应用試薬の追加

逆転写反応後、チューブの蓋を開け、上記試薬を添加



PCR



1: ウイルス陽性サンプル
2: ウイルス陽性サンプル
N: ウイルス陰性サンプル
M: φ X174 HincII 消化物

← 344 bp